

宮城県感染症発生動向調査情報

平成29年1月12日発行

— 2017.1.2～2017.1.8—第1週—

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							患者数	患者数	累計	宮 城 県 (含む仙台市)			
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼				第50週	第51週	第52週	第1週
水痘	8 1.60	9 0.90	4 0.80		3 1.00	2 0.40	4 2.00	43 1.59	73 1.24	73	○	○	○	○
流行性耳下腺炎		3 0.30	2 0.40	1 0.50	2 0.67		2 1.00	4 0.15	14 0.24	14				
百日咳									0 0.00					
感染性胃腸炎	37 7.40	41 4.10	44 8.80	13 6.50	18 6.00	9 1.80	9 4.50	113 4.19	284 4.81	284	◎	◎	◎	◎
手足口病								2 0.07	2 0.03	2				
伝染性紅斑		1 0.10						2 0.07	3 0.05	3				
突発性発しん		4 0.40	4 0.80		2 0.67		1 0.50	2 0.07	13 0.22	13	○	○	レ	
ヘルパンギーナ			1 0.20						1 0.02	1				
インフルエンザ	94 11.75	82 5.47	93 11.63	7 2.33	36 7.20	71 8.88	19 4.75	292 6.64	694 7.31	694	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱	1 0.20	1 0.10			2 0.67			6 0.22	10 0.17	10				
流行性角結膜炎		3 1.00							3 0.25	3				
急性出血性結膜炎									0 0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	19 3.80	9 0.90			5 1.67	8 1.60	10 5.00	28 1.04	79 1.34	79	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	0				
無菌性髄膜炎									0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎	2 2.00		1 1.00			2 2.00		3 0.60	8 0.67	8				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	1 0.20	2 0.20				3 0.60		5 0.19	11 0.19	11			レ	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)								1 0.20	1 0.08	1				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	11	2	2		1	1	1	8		◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意 ○: 発生または流行について、今後の情報に留意 レ: 発生が少なくなっている傾向			
	川崎病								1					
	不明発疹症								1					

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 14例

2. 全数報告疾病

【病原体検出情報】

1類感染症: 報告なし

～宮城県保健環境センター～

2類感染症: 結核

報告なし

仙台管内 男性1名、女性1名

3類感染症: 報告なし

～仙台医療センターウイルスセンター～

4類感染症: レジオネラ症

石巻管内 男性1名

	確 定	中 間 報 告	
	第50週採取分 (12.12～12.18)	第51週採取分 (12.19～12.25)	第52週採取分 (12.26～1.1)
インフルエンザウイルスA(H1N1)pdm09	0件	1件	0件
インフルエンザウイルスA(H3)	4件	0件	0件
RSウイルス	1件	1件	0件
ライノウイルス	1件	0件	0件
サイトメガロウイルス	1件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス2型	2件	0件	0件

5類感染症: ウイルス性肝炎

大崎管内 男性1名

梅毒

仙台管内 男性1名、女性1名

【定点把握対象疾患】

[インフルエンザ]

仙南、大崎管内で注意報値を超えた

4. 今週のコメント

【インフルエンザ】

県では1月4日に「インフルエンザ注意報の発令について」(注意喚起)を行いました。

今週、仙南と大崎管内で注意報値を超え、また先週に比べ患者報告数が倍増している管内もあります。例年、インフルエンザは急激に患者が増加する傾向にありますので、注意が必要です。原因となるインフルエンザウイルスはヒト-ヒト間での空気感染が主な感染源ですので、学校などの集団生活の場では特に流行がおこりやすい傾向があります。また、冬季に気温が低下する時期には、空気の乾燥により、飛沫が飛びやすくなるため、感染がおこりやすくなります。うがいや手洗いの励行の他、室内の湿度を適切に保つなど、予防対策を心がけてください。

宮城県定点週報告対象疾病の推移

